

報道をご覧になった方へのお知らせ

各社の報道で取り上げていただいた「潰瘍性大腸炎患者に対する自家腸上皮オルガノイド移植」による再生医療は、お知らせの通り臨床研究を開始したところであり、治療を受けて頂く患者さんを広く募集できる段階には未だ至っておりません。

東京医科歯科大学消化器内科では研究開発を進め、複数の試験等により安全性及び有効性が確認でき、専門家による厳正な審査を経て広く治療を提供できる準備が整った際には、改めて本学ホームページ・プレスリリース等を通じてお知らせ致します。

現在の潰瘍性大腸炎・クローン病の治療も格段の進歩を遂げており、多くの患者さんは現在の治療で良くなるのも事実です。患者さんにおかれましては、主治医の先生と良くご相談し、自信を持って現在の治療を継続いただくことをお願い申し上げます。

東京医科歯科大学 消化器内科

岡本 隆一

- 潰瘍性大腸炎とは？

https://www.tmd.ac.jp/grad/gast/medical/ibd_uc.html

- 潰瘍性大腸炎の検査について

https://www.tmd.ac.jp/grad/gast/medical/ibd_kensa.html

- 潰瘍性大腸炎の治療について

https://www.tmd.ac.jp/grad/gast/medical/ibd_uccare.html

- 潰瘍性大腸炎の患者さんが生活面で注意すること

https://www.tmd.ac.jp/grad/gast/medical/ibd_life.html

【情報提供】

東京医科歯科大学消化器内科 潰瘍性大腸炎・クローン病先端医療センター

<https://www.tmd.ac.jp/grad/gast/medical/ibd.html>

【報道に関するお問い合わせ】

東京医科歯科大学 総務部総務秘書課広報係

〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45

TEL : 03-5803-5833 FAX : 03-5803-0272

E-mail : kouhou.adm@tmd.ac.jp